

# 「出血性胃十二指腸潰瘍に対するソフト凝固止血法の治療成績」へのご協力のお願い

代表者 所属：内科 職名：院長補佐 氏名：竹中 龍太

## 1. 目的

出血性胃十二指腸潰瘍に対する止血処置として、当院では主に止血鉗子を用いたソフト凝固法を行っている。今回我々はソフト凝固法を施行した出血性胃十二指腸潰瘍を集積し、有効性と安全性につき検討した。

## 2. 対象と方法

出血性消化性潰瘍に対しソフト凝固法を施行した 313 例を対象とした。ソフト凝固法単独で止血できない場合は他の止血法を追加した。内視鏡的に止血できない場合はIVR または手術に移行した。65 歳以上の高齢者群と 65 歳未満の非高齢者群に分類し、ソフト凝固法の止血率、偶発症、再出血率につき解析した。

## 3. 研究期間

平成 17 年 5 月 1 日 ～ 平成 27 年 12 月 31 日

## 4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

## 5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 藤木 茂篤

連絡先：電話 0868-21-8111 (担当： 内科 竹中 龍太)